

一般社団法人 千葉県理学療法士会 NEWS



2025年6月
第240号

もくじ

巻頭言.....	2
各部局県士会活動案内・報告.....	3
お知らせ.....	8
編集後記.....	9



千葉県理学療法士会：以下 県士会

URL：<http://www.chiba-pt.org/>

県士会ニュース代表メールアドレス：t.kouketsu@asunarogroup.jp

◆ ニュース原稿メ切 ◆

No.241 8月号（7月下旬～8月上旬着）メ切 6月30日
No.242 10月号（9月下旬～10月上旬着）メ切 8月31日
No.243 12月号（11月下旬～12月上旬着）メ切 10月31日

No.244 2月号（1月下旬～2月上旬着）メ切 12月31日
No.245 4月号（3月下旬～4月上旬着）メ切 2月28日
No.246 6月号（5月下旬～6月上旬着）メ切 4月30日

❖ 巻頭言 ❖

📺 YUIGON ～会長退任にあたって～

一般社団法人 千葉県理学療法士会
会長 田 中 康 之



6月29日の定時総会をもって、私は12年間務めた県士会長を退きます。

この12年間、県士会の発展にお力添えをいただいた多くの県士会員、そして関係団体、行政関係の皆様にご心より御礼申し上げます。

12年間の思い出話を書いても県士会の発展にはつながらないので、未来志向で少々遺言を…。

今の県士会の一番の課題は入会率の低下です。これは他の職能団体でも傾向が同じようです。

本誌4月号で新入職員へのメッセージとして「県士会に入会することで、さまざまな研修や情報共有の機会を得られるだけでなく、理学療法の発展にも貢献することができます。そして、何よりも自らの身を守る保険にも入れます。1日62円の負担で、これらの特典が得られます。」ということを書かせていただきました。

昨今、県士会（協会）に入会するメリットは何かと尋ねられることが多々あります。職場の上司・先輩の皆さんも若手に尋ねられて苦慮されたことがあるでしょう。いやいやその上司・先輩と言われる方々も同様な疑問を抱いているかもしれません。

しかし、私は言いたい。「恩恵は実際にやってみないとわからない」と。やってみることで自ら気付く他人にはわからない自分だけのメリットがあるはずです。

皆さんは会長になるメリットは何だと思いませんか？会長報酬が貰えると大きな誤解をされている人が沢山いらっしゃいます。他の会員と同様に会議やイベント出席・実働の日当は出ますが、それ以外の報酬はありません。いろいろな付き合い・宴席も有ります。はっきり言ってトータルでは大赤字。何よりも時間の拘束が多い。一日の6・7割の時間は県士会に捧げる感じ。特にコロナ以降WEB会議が日常茶飯事になり、月の3分の2は何らかの会議や打合せが入ります。家族にもとても迷惑をかけました。家族には感謝しかありません。

金銭・時間・責任等の心身負担は最初に引き受けた時の想像以上で、メリットもへったくれもない。

しかし、想像を超えるメリットがあった。これはやってみて初めて判った。それは「人との出会い」です。

会長をやらせていただいたからこそ、多くの会員の方々と出会えたこと。また、一介の理学療法士ではお会い出来ないであろう方々ともお話をし、場合によっては一献酌み交わすこともできたこと。勿論、会の代表としての責任を負うことになりますが、このように沢山の方々と出会えたことは、金銭・時間・責任等の心身負担を超える人生最大のメリットでした。

このことは最初に会長を引き受ける時には想像もしていませんでした。勿論。誰も教えてくれませんでした。

長々と書きましたが、言いたいことは「誰もが想像がつく目の前のメリットだけ欲しがらず、やってみて気づくことこそが本当のメリットだ」ということです。「失敗から学ぶことが大切」と言われますが、「やってみなきゃ失敗すらしらない」のです。

この場に相応しくないかもしれませんが、活動停止中の賞レース2連勝した漫才師が言っていた言葉。「やるか、やらないか、じゃない。やって大成功！」これに尽きる。

やりもしないのに、他人に言われたメリット・デメリットだけで判断するって寂しくないですか？県士会という場合は、一歩踏み出せる機会が転がっていること。これが最大の入会のメリットかもしれませんよ。

では。また。どこかでお会いしましょう。ども。



また実技も行い、心肺蘇生の訓練として Automated External Defibrillator（以下、AED）や人形を使用した心臓マッサージなどの一次救命処置、搬送方法や伸縮テープを使用したテーピングを行いました。



スポーツ現場での対応や AED・心臓マッサージは普段の臨床では経験することが少ないものですので、みなさん真剣に取り組んでいました。

参加者は32名と定員を超える参加をいただき、セミナー終了後には参加者へ修了証を発行しております。今後、県士会へ派遣依頼があった際にはセミナー修了者へ連絡が届きますので、是非サポート活動にご参加いただければと思います。

また、応募開始をしてからすぐに定員となってしまい、早期に募集を締め切らせていただきました。参加を希望していたが、応募ができなかったという声も届いており、大変申し訳なく思っております。今後もセミナーは開催予定ですので、県士会ホームページや県士会ニュースなどで情報をチェックして、次回はぜひともご参加ください。



☒職能局 報告

「第18回職能局ワークライフバランス部研修会報告」

ワークライフバランス部 部員 川 口 真

昨年度末3月2日に、職場や日常での適切なコミュニケーションの課題への対応方法を習得することを目的とし、「コンフリクトマネジメント～ハラスメント予防のためのコミュニケーション～」という研修を理学療法士の免許を持つ総合診療医でもある福田幸寛医師を招いて開催いたしました。

参加者は29名で、その半数以上が経験年数20年以上であり、部門をどのようにマネジメントするかを日々悩んでいる事が伺えました。

コンフリクトは、論争・衝突・争いと訳され、関わる人同士の関心や価値観が異なることで生じ、認識の違い、役割や立場の違いなど、コミュニケーションの問題として表面化します。

このコンフリクトの状態を放置すれば、業務の停滞や関係性悪化を招いてしまいますが、このような状況は全てが悪いことではなく、適切な対処により組織の成長やチームの結束を強める機会となり得ます。

研修では、トーマス・キルマン・コンフリクト・モード（TKI）の5つの対応モードが紹介されました。「説得」は緊急時の決断向き、「協働」は長期的な関係維持に有効、「妥協」は短期的な問題解決向き、「回避」は感情的対立が強い場合に適し、「順応」は関係維持を優先する場面で有効であると言われています。状況に応じた適切な対応モードの選択が重要であると強調されました。

また、局所的な問題だけでなく全体の流れを考えると、相手の発言の背景を理解し誤解を防ぐこと、交渉の代替策を準備することが有効と学びました。

さらに、積極的傾聴や非暴力コミュニケーションの活用が、建設的な対話を促進する手法として紹介されました。研修を通じて、参加者はコンフリクトの本質を理解し、状況に応じた適切な対応方法を学ぶ事ができたと思います。

直後のアンケートでは、研修に対しての満足度が87%得られ、現場で活かすことができると90%近くの方に回答いただきました。その理由は「具体的な解説がわかりやすかった」、「日常にある課題の整理の仕方や対応の仕方への選択があることを認識できた」、「自分の視点や思考パターンを変えてみることですぐに試せそう」など、すぐ実践できる前向きな返答が多く書かれていました。

今後、学んだ知識を活かし、職場の円滑なコミュニケーションとチームワーク向上に努めることが期待されると感じました。

年に一度は県士会員の皆さまの痒いところに手が届く研修を実施する予定です。ぜひ県士会ホームページやブロックからのLINEやメールなどをご確認いただき、お申し込みください。

☒一般社団法人千葉県理学療法士会

●令和6年度 第13回理事会 議事録

日 時：令和7年3月14日（金）19時00分～21時00分

場 所：ハイブリッド開催

出席者：〈理 事〉田中康之、薄 直宏、高橋 聡

小川明宏、松田 徹、桑江 豊

大住崇之、藤井 顕、高杉 潤

中村亮太、三和真人、森下勝行

小林好信、竹内真太、川村雄輔

深田 亮、森田悠介

〈監 事〉西山晴彦、松川基宏、児玉美香

〈相 談 役〉宮前信彦、吉田久雄

〈部 長〉山崎 敦、畠中良輔、久住治彦

高原 剛、高木秀明、瀬瀬琢磨

大塚 剛、米澤 卓、福田大輝

松尾 洋、池田一樹、大山隆人

西本浩子、川原聡子

〈委 員 長〉内村 元

〈事 務 局〉奥村龍之

〈委 任 状〉竹内弥彦、渡辺正基

1 報告

1) 会長報告及び三役局長会議報告

田中会長より、2月17日から本日までの行動概要及び三役局長会議にて議案調整等行われたことについて報告された。

2) 事務局会議報告

事務局より以下について報告された。

①県士会4月号ニュース進捗

4月号は新人向けの特集と年度替わりのトピックを掲載予定としていることが報告された。

②県士会ホームページ関連進捗

4月以降のZoom契約数を16に変更予定であり、その管理を県士会ホームページで行うことを検討したが費用対効果の面からTeamsでの管理に変更することが報告された。

人材バンク委員会のページの新設（フォームなど）した場合に10万円程度の費用が見込まれることが報告された。

③新人歓迎セミナーについて

施設管理者向けのアプローチとしてチラシを3月末までに配布（日本理学療法士協会アプリ等）する予定であることが報告された。

④事務局管理費について（コスト削減の提案）

新聞の購読及びメール配信システムの利用を廃止とすることが報告された。

⑤第44回関東甲信越ブロック学会演題査読および座長

候補者推薦依頼について

3) 役員安否確認メール訓練について

例年行っている本訓練、理事会開催後3日以内に実施することが報告された。

4) 千葉県防災センター研修講師依頼について

本依頼について県士会として協力するため、災害対策委員会において意見聴取することが報告された。

5) 千葉県理学療法士会表彰式について

令和7年6月29日（日）に永年勤続表彰、感謝状、功労賞、特別功労賞を対象とする表彰式を開催することが報告された。

2 協議事項

1) 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画・予算案について

田中会長及び事務局より、各部署から提出された事業計画及び予算を纏めると大幅な赤字予算となっている

る旨の報告があり、各部署へ再度の計画の精査及び修正の必要性について説明があった。3月24日を目途に修正案を提出してもらい、その後に理事会でメールでの審議により諮る方針となった。

2) 理学療法週間全国一斉イベント企画について

日本理学療法士協会60周年と連動し、各ブロックと連携した活動を計画している。

すでに計画されているイベントなどをリサーチし、そこへ参画していくことも検討する。

理事会であがった意見を事務局において再度検討し、具体的な活動案について再度報告することとする。

3) 次年度理事会開催スケジュールについて

年3回の拡大理事会のうち1回(3月)は完全対面とし、開催日を土曜日や日曜日も含め検討する。

10月、11月の理事会は次期体制発足後に日程を確定させることとする。

4) 県士会員の県士会活動への参加促進に向けた募集フォームの開設について

県士会活動の担い手不足解消、将来的な協力者の確保を目的として応募フォームを新設することを検討している。小川副会長より各部長に意見取りのフォームを配信することとし、意見等がある場合はそこへ回答すること。

3 その他事務連絡

田中会長より、物故会員への未払いの活動費等がある場合は、報告するようにとの連絡があった。

次回、令和7年度第1回理事会

日時：令和7年4月11日(金)

会場：WEB会議

以上

●令和7年度 第1回理事会 議事録

日 時：令和7年4月11日(金) 19時00分～20時40分

場 所：WEB会議

出席者：〈理 事〉田中康之、薄 直宏、高橋 聡
小川明宏、松田 徹、桑江 豊
大住崇之、藤井 顕、高杉 潤
森下勝行、中村亮太、竹内真太
川村雄輔、深田 亮、森田悠介
小林好信、渡辺政基

〈委 任 状〉竹内弥彦

〈欠 席〉三和真人

〈監 事〉西山晴彦、松川基宏、児玉美香

〈委 員 長〉内村 元

〈事 務 局〉奥村龍之

〈書 記〉菊池俊明

1 報告

1) 会長報告及び三役局長会議報告

田中会長より、3月14日から本日までの以下の行動概要及び三役局長会議にて議案調整等行われたことについて報告された。

3月18日(火) 令和6年度第3回千葉県介護現場革新会議

3月25日(火) 令和6年度介護予防市町村支援会議

4月4日(金) 県立保健医療大学入学式

4月6日(日) JPTA組織運営協議会

2) 事務局会議報告

①県士会ニュース関連進捗

ニュース4月号発行及びホームページ掲載中。

②県士会ホームページ関連進捗

4月よりホームページの保守管理プランをグレードダウンし修正は月3回までとなる。

軽微な修正はアカウント保有局が個別に対応。

③第60回日本理学療法学会学術研修大会プレ企画「Next-generation」

千葉県士会理事会推薦として田中 樹氏(亀田クリニック 理学療法士 4年目)が5月25日19:30～登壇予定。

④Zoomライセンス削減について

4月12日が契約更新期限のため、4月11日までに22アカウント→16アカウントへ削減。

⑤新入会歓迎セミナーの運営関連

対象を卒後3年以内とするため、名称を新入会歓迎セミナーに変更する。

⑥Microsoft Teams導入に向けた準備

Teams Essentialsを30名分契約予定で、ドコモ、ソフトバンクから見積中。年間約21～22万円を予定。今後は、契約についての相見積もり等の基準を検討予定。

⑦令和6年度口座残金の回収について

令和6年度口座残金について5月7日から23日の期間で返還手続きを進める予定。

⑧50周年記念誌について

制作費が予算を下回り、約9万円の残額が見込まれる。残額は、会員向け郵送物等の封筒代に充当する予定。

⑨理学療法の日（7月17日）全国一斉イベント開催企画について

各部局およびブロックを対象にアンケートを実施。既に企画・予定されているイベントの内容を把握し、協力可能なイベントにおいてハンドブックやパンフレット等を配布する予定。

3) 災害対策委員会報告（安否確認メール訓練について）

3月18日（火）～20日（木）の72時間での安否確認メール訓練を実施したことが報告された。

4) 第31回千葉県理学療法学術大会進捗報告

開催予定日：令和8年3月1日

開催場所：東都大学幕張キャンパス／幕張国際研修センター

準備委員会体制：各局長が決定済（次期理事含む）

運営業者選定中（7月22日までに報告予定）

2 協議事項

1) ブロック運用規程について

ブロック運用規程について共有され、次回の理事会での審議を予定。

3 審議事項

1) 県士会事務職員の役職の任命について

持続可能な県士会事務所機能の構築の一環として、また県士会事務所内の指示系統を明確にする目的として、奥村氏への役職の任命について賛成多数にて承認された。

2) 東葛北部ブロック役員の再任について

東葛北部ブロック役員選任において、遊佐隆氏を賛成多数にて承認された。

次回、令和7年度第2回理事会（拡大）

日時：令和7年5月9日（金）

会場：ハイブリッド開催（千葉市内）

以上



◆お知らせ◆

●第31回千葉県理学療法学術大会 開催のご案内



大会長 高杉 潤
(東都大学理学療法学科 教授)

第31回千葉県理学療法学術大会が、来る2026年3月1日(日)に東都大学幕張キャンパスで開催されることになりました。本大会のテーマを「未来へ育む はじめの一步」としました。千葉県士会員の皆様は、研究や学術活動など日々研鑽していることと思います。若手にもベテランにも、それぞれ活動の場・ステージがありますが、レベルアップを図るためには現状に甘んじず、さらに一步を踏み出さなければなりません。本大会は皆様の成長の一助となるような企画を考えて参りますので、「レベルアップのための最初の一步」としてご活用いただければ幸いに存じます。

本大会は対面参加をメインとしております(講演等一部はオンデマンドを予定)。会場は県内の公共交通機関のアクセスも良く、海浜幕張駅の近隣です。大勢のご参加と多くの演題登録を期待しております。そして、より活発かつ有意義なディスカッションができますことを期待しております。

第31回千葉県理学療法学術大会 公式SNSアカウント情報



X



Instagram



Facebook

●報酬における業務相談のご案内(県士会員限定)

医療介護保険部では医療保険、介護保険での報酬に関わる業務相談を以下のメールアドレスにて受け付けています。ご相談の際には件名を「千葉県PT士会 業務相談」とご記入いただき、本文に会員番号、所属、氏名と相談内容を合わせてご記入をお願いいたします。

メールアドレスおよびQRコード
chibapt_iryoku_kaigo@yahoo.co.jp



担当 職能局 医療介護保険部

❖ 編集後記 ❖

●新体制へ

ニュース編集部 部長 纈 纈 琢 磨

暑い日もありますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。ニュース編集部 部長の纈纈です。会員の皆さま、いつも県士会ニュースをご覧いただきありがとうございます。

さて、田中会長の巻頭言の冒頭に、「6月29日の定時総会をもって、私は12年間務めた県士会長を退きます。」と、ありましたが、今号で田中会長の会長としての巻頭言も最後になるのか…と思うと、寂しい気持ちになります。

田中会長とは住んでいる所も近く、お互いの子供達と同じスポーツをしていることもあり、県士会活動以外でもお会いすることが何度ありました。お互いの子供達の進捗状況、共通の知人もいたことから、プライベートのお話をすることもありました。そして、県士会活動でお会いした際も、帰りの方向が一緒なので

帰りの道中で色々なお話を聞かせていただいたことも…

寂しくなるな～という言葉が、心から込み上げてきます。しかし、これでお会いできることが無くなる訳ではありませんし、地元でお会いできることもありますし、共通の知人も交えて飲む機会もつくれますし、今後も色々ご相談させていただくこともあると思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。12年間の会長職お疲れさまでした。

さて、この6月29日には千葉県理学療法士会の新体制が発足されます。新しい会長のもと、今後どの様に千葉県理学療法士会が発展していくのか楽しみです！

私共、ニュース編集部も部員が減っていますが、会員の皆さまに様々な県士会活動の情報をお届けし、少しでも会員と一緒に県士会活動を盛り上げていただける方が増える様に努力していきたいと思います！！

今号も最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

今回のニュース原稿の締め切りは
令和7年6月30日です！

千葉県理学療法士会は働きやすい職場づくりを応援しています

困ったときは相談窓口(外部)へ

千葉県理学療法士会外部相談窓口紹介ページ

<https://www.chiba-pt.or.jp/pg2188624.html>



問い合わせ先

- 千葉県理学療法士会ホームページ
<http://www.chiba-pt.org/>
- 求人広告のお申込・お問い合わせ
chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp
- ニュース編集部
部長 纈 琢磨
t.kouketsu@asunargroup.jp

※当県士会ニュースの無断転載・引用はかたくお断りいたします

発行人 田 中 康 之

発 行 一般社団法人 千葉県理学療法士会
事 務 局

〒260-0013 千葉市中央区中央1-11-1
千葉中央ツインビル1号館1005号室
Tel 043-301-3065/Fax 043-301-3066
(電話対応の詳細はHP参照)
Mail chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp

編集部 部長 纈 琢磨

医療法人社団 君津あすなろ会
小見川あすなろクリニック
〒289-0314 千葉県香取市野田280-1
Tel 0478-79-5683/Fax 0478-79-5684
Mail t.kouketsu@asunargroup.jp